

# 防災協会だより

平成29年5月  
春夏号  
編集・発行  
武蔵野市民防災協会  
☎ 60-1926

## 防災関連イベント情報

「武蔵野市水防訓練・地震対策ひろば」(むさしの市民公園)  
5月20日(土) 9:00~11:30

昨年も台風や前線による大雨などによる水害が多く発生し、また熊本地震や鳥取県中部を震源とするマグニチュード(M) 6.6の地震など、震度5弱以上の地震が全国で33回も発生しています。

武蔵野市では、市と消防、警察など関係機関が連携して行う水害を想定した訓練や、家庭でできる水防体験などの訓練を行うとともに、「地震対策ひろば」では、さまざまな体験コーナーや展示コーナーを設け、水害や地震への日ごろの備えを呼びかけています。

5月は水防月間です



「はらっぱ防災フェスタむさしの」(都立武蔵野中央公園)  
8月26日(土) 10:00~13:00 (予定)



武蔵野市では、9月1日の「防災の日」にちなんで、毎年、防災啓発に特化したイベント「はらっぱ防災フェスタむさしの」を開催しています。

防災に関するパネルの展示や消火器を使った初期消火訓練など、防災を楽しく学べる企画で、大人から子どもまで楽しめる体験型のイベントとなっています。



※イベントは変更・中止になる場合があります。  
詳しくは協会または武蔵野市のホームページ等でご確認ください。

## 大地震が来る前にやっておきたいこと① 耐震診断・耐震改修

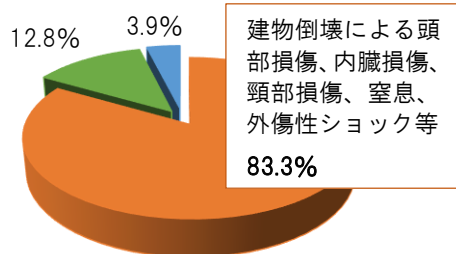
阪神・淡路大震災では多大な人命が奪われ、その死亡要因の8割が建物倒壊等による死亡とされています。

昭和56年以前に建てられた住宅は、大地震によって大きな被害を受ける恐れがあります。

地震に対して自分の住宅が安全かどうかをまずは診断し、必要に応じて耐震改修をしておくことが大切です。

地震による建物倒壊から自らの命、家族の命を守りましょう。

阪神・淡路大震災における死亡要因



■建物倒壊等によるもの ■焼死等によるもの ■その他

[出典：神戸市内における検死統計(兵庫県監察医、平成7年)]

武蔵野市では、耐震化に関する相談やアドバイス、簡易診断を受けられる「アドバイザー派遣制度」のほか、耐震診断の費用の一部を助成する『耐震診断』、耐震補強工事の計画や計算、設計費用の一部を助成する『補強設計』、耐震補強工事にかかる費用又は建替えの際の耐震改修相当額に対して助成する『耐震改修・建替え』、耐震性を満たしていない住宅等を取り壊す場合に、その工事にかかる費用の一部を助成する『除却』など、一定の要件を満たしている方・住宅を対象に助成する「耐震化助成制度」があります。詳しくは住宅対策課(☎60-1905)にお問い合わせください。

## 防災推進員の活動報告（1～3月）

下記訓練等に参加し、知識の習得・実技の修得等防災推進員としての資質の向上に努めたほか、コミセンや地域で行われた防災訓練等にも参加し、防災意識の啓発活動等も行いました。

また、毎月担当区域を巡回し、市が設置した消火器の点検を実施したほか、大きな地震が起こった際に倒れる恐れがあり、避難や消火・救助活動に支障をきたす恐れのあるブロック塀や電柱等の危険箇所の有無など町なかの安全点検と情報収集を行いました。

- 1月 防災ボランティア訓練（講演会）、地域防災セミナー（第7・8回）
- 2月 武蔵野市自主防災組織研修会、地域防災セミナー（第9・10回）
- 3月 春の火災予防運動「防火防災診断」、吉祥寺駅周辺帰宅困難者対策訓練、地域防災セミナー（第11回）、自主防災組織研修



防災協会では、上記研修会等の主催・共催のほか、中町2丁目東防災会、境南地域社協三丁目会、武蔵野赤十字奉仕団等地域の防災訓練等において、防災用品の展示・販売や災害用トイレ・炊き出し釜の組立指導等の協力支援も行いました。

### 「防災ハンドブック」を全戸配布します

武蔵野市が作成している「防災ハンドブック」が、29年3月1日現在の情報に改訂されました。この「防災ハンドブック」を防災推進員が全世帯への配布を行います。

日ごろからの防災のポイントなどが掲載されていますので、災害対策にお役立てください。



### 自分のまちは自分たちで守る！ 防災推進員募集

原則1丁目ごとに2名、市内に102名の防災推進員を配置しています。

現在防災推進員が不在となっている地域の推進員を募集しています。

募集地域・活動内容・応募方法などお問い合わせは当協会まで。

### 商品のご紹介

寝違え、肩こり。自分に合った空気の量に調節するのがポイント！

最近では、避難セットや帰宅困難者支援セットに入っている商品もあります。車や電車、飛行機を利用した出張や旅行などの長時間の移動の時も快適に過ごせる便利グッズ。

空気枕【600円】 お求めは当協会へ。



### 古くなった（期限切れの）消火器の廃棄方法を教えて！

消火器は武蔵野市では収集ができません。

有料で回収する販売店、買い替えの場合のみ無料で引き取ってくれる販売店などいろいろありますので、詳しくは消火器販売店にお問い合わせください。

エアゾール（スプレー）式簡易消火具については、中身の薬剤を出し切り、容器は穴をあけずにスプレー缶（有害ごみ※武蔵野市の場合）として処分してください。

投てき型の消火器具は、取扱説明書等をお読みいただき、武蔵野市の廃棄方法に合わせて処分してください。

### 今日は何の日？（4～6月）

- 6月「土砂災害防止月間」
- 6月1日～7日「がけ崩れ防災週間」
- 6月3日「いのりの日」※1
- 6月12日「みやぎ県民防災の日」※2

熊本地震（平成28年）、岩手・宮城内陸地震（平成20年）や十勝岳（大正15年）の噴火、梅雨前線豪雨（昭和36年）、チリ地震津波（昭和35年）などの災害が、過去のこの時期に起きていました。

※1 平成3年6月3日に大規模な火砕流が起きた雲仙・普賢岳、死者43人を出す大惨事となりました。島原市では、6月3日を「いのりの日」として位置づけ、この災害により犠牲になられた方々を慰霊し、噴火災害を風化させることなく、災害教訓を後世に伝えていく決意を新たにしています。【参照元：長崎県島原市ホームページ】

※2 昭和53年6月12日に発生した「宮城県沖地震」を教訓として宮城県が制定しました。【参照元：宮城県ホームページ】

### 市民の防災対策を応援します!!

武蔵野市民防災協会では、転倒防止器具をはじめ、非常食や感震ブレーカー、簡易トイレなど防災関連用品の展示・販売を行っています。

武蔵野市役所西棟1階 ☎0422-60-1926  
<営業時間>月曜日～金曜日（祝祭日、年末年始を除く）9:00～17:00  
<http://www.shimin-bousai.jp/>

マスコット  
キャラクター  
む〜ぼう

